

～構成団体～
 連 合 長 崎
 県平和運動センター
 同盟友愛連絡会
 県中連懇話会
 労働金庫
 こくみん共済coop
 県生活協同組合連合会



一発行所一
 長崎県労働者福祉協議会
 〒850-0031
 長崎市桜町9-6
 長崎県労働福祉会館内
 ☎095-811-6131
 roufuku-nagasaki@io.ocn.ne.jp
 発行日 隔月1日
 発行責任者 松村章嗣

コロナウイルスとのせめぎ合いの中、工夫しながら活動を展開した2022年度！ ～2023年度も知恵を絞りながら活動を前進させよう！～

2022年度は引き続き、新型コロナウイルス感染症への基本的な感染防止策を講じながら、計画した各種の活動・取り組みを滞りなく実践することができました。加盟団体、地区労福協のみなさんのご配慮・ご協力に改めて感謝申し上げます。当面、コロナウイルスとの探り合いが続くと思われていますが、2023年度はさらに活動を前進させるため、みんなで知恵を絞っていききたいと思います。ともに頑張りましょう。2月～3月の活動を中心に以下に報告します。

2022年度次世代育成セミナーで、「労福協、ろうきん、こくみん共済coop〈全労済〉、生協の歴史と関係性」を学ぶ！

2月4日(土)、若年層組合員を対象にした「2022年度次世代育成セミナー」をホテル セントヒル長崎で開催

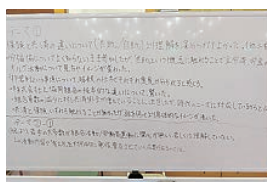


講演・中央労福協講師
 高橋均氏
 改めて、歴史を知るこの大切さを強調！

しました。まず、中央労福協講師団講師の高橋均氏から、「労働運動と労働者自主福祉運動 その理念と歴史を振り返る」をテーマに講演を受けました。労福協創立の背景と労働運動、ろうきん、こくみん共済coop〈全労済〉、生協の歴史と関連性について学びました。その後、グループワーク(6グループ)を行い、講演内容の振り返り、仲間づくり、女性の参画推進等について率直な意見交換を行い、最後は各グループより発表いただきました。アンケートからも有意義な時間となったようです。



グループワークで活発な議論が続く

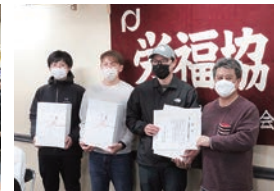


グループワークはホワイトボードを使用



第12回ボウリング大会を開催！ ～長崎ラッキーボウル～

2月19日(日)、県下各地より22チームの参加
 ～1チーム3名の2ゲームで交流を深める～



1チーム3名 2ゲーム

☆団体優勝

三菱重工G労連B
 total 941

☆準優勝 県職連合長崎
 total 938

☆3位 西海市職
 total 918

☆個人優勝 大鷲信之さん
 2ゲーム total 399

2023労働者福祉南部ブロック協議会定期総会を開催！

「福祉はひとつ」労福協、労働組合、協同組合が連携を強化し共助の輪を広げていくことを確認！



九州・沖縄8県の労福協と連合九州ブロック連絡会・九州労働金庫・沖縄県労働金庫・こくみん共済coop九州統括本部で組織する労働者福祉南部ブロック

協議会(南部労福協)は2月17日(金)、鹿児島市のサンロイヤルホテルで「2023年度定期総会」を3年ぶりに集合開催しました。定期総会には59名が出席し、すべての議案が承認されました。なお、本総会において、南部労福協の事務局が鹿児島県労福協から熊本県労福協に引き継がれることも確認されました。鹿児島県



労福協の2年間のご奮闘に敬意と謝意を表しますとともに、熊本県労福協には今後2年間、お世話になります。ともに頑張りましょう。総会後には、志学館大学の飯干紀代子学長より、「人生100年時代-高齢期のwell-being」と題した講演も受け、「①年齢を重ねてこそ得られる智慧がある、②自分の好きなこと・やりたいことは自分で見つける、③認知症を特別視しない。認知症の人が暮らしやすい地域はみんなが暮らしやすい街、④自分と会社と社会のwell-being(幸せな状態)をそれぞれがめざしましょう」と人生100年時代といわれる状況の心構えについて認識を揃えました。

■2023年度～2024年度南部労福協役員体制

役職名	氏名	団体名
会長	友田 孝行	熊本県労福協 理事長
事務局長	浦本 公也	熊本県労福協 専務理事
幹事	藤吉 眞二	福岡県労福協 専務理事
〃	待鳥 洋文	佐賀県労福協 専務理事
〃	松村 章嗣	長崎県労福協 事務局長
〃	滝口元二郎	大分県労福協 専務理事
〃	假野 耕司	宮崎中央会 専務理事
〃	岡野みゆき	沖縄県労働者福祉基金協会 事務局長
〃	矢田 信浩	連合九州ブロック連絡会 事務局長
〃	青柳 直	九州労働金庫 専務理事
〃	盛根 博史	沖縄県労働金庫 常務理事
〃	岩木 克明	こくみん共済coop 九州統括本部専務執行役員
会計監査	上野 優	九州労働金庫熊本県本部 業務推進課長
会計監査	濱津 斉治	こくみん共済coop 熊本推進本部中央支所長



労福協ウォーキングをはじめて実施！
「日本の夜明けを築いた坂本龍馬が闊歩した
風頭山の麓ウォーク」で歴史を学び汗する

3月4日(土)、健康増進を目的に有酸素運動にチャレンジしながら長崎の歴史を学びました。



■風頭山の坂本龍馬像前
(平和で明るい未来を願う)

蛸茶屋～小川凧店～風頭公園(坂本龍馬像)～若宮稻荷神社～龍馬のぶーつ～亀山社中記念館～龍馬通り～寺町通り～土佐商会跡まで約3時間のウォーキング

■地区労福協からの便り

五島地区 2月25日(土)釣り大会 29人



■クロの部
優勝：月川 雄二さん
48.4cm
■他魚の部
優勝：清川 将大さん
イカ 1.95kg

対馬地区 2月26日(日)厳原体育館 50人
「2023春闘開始宣言」「フロアカーリング大会」



第132回 労福協 クイズ

- 九州ろうきんでは、毎年「NPO助成制度」を実施しており、2022年度で第〇回目を数えることとなりました。〇に入るのは何でしょうか？
 - こくみん共済coopは、長崎県サッカー協会が主催する九州少年サッカー長崎県大会に協賛を行っています。2023年2月の開催で協賛は●●回目となりました。●に入るのは何でしょうか？
- 答えはハガキかFAXで住所・氏名・電話番号・職場名を明記し県労福協へ送付してください。
○締切日は2023年5月17日(水)(当日消印有効)
○当選者に「お楽しみプレゼント」をお送りします。正解者多数の場合は抽選となります。
○送り先 〒850-0031 長崎市桜町9-6 長崎県労福協クイズ係 FAX(095)811-6132
○前月号当選者発表(敬称略)

正解：1.「カー」 2.「如月(きさらぎ)」

以下の方が当選されました。

- 本多 克己 江越 喜夫 松竹 千鶴
川内 修一 浅井 智晴 斉藤 弥寿孝
石丸久美子

長崎県労福協 第41回定期総会を開催します
2023年5月19日(金)13:30開会
ホテル セントヒル長崎2階 妙見の間(長崎市)

「第19回九州ろうきん長崎地区NPO助成フォーラム」を開催！

2023年2月16日(木)、ろうきん長崎支店4階大会議室で「第19回九州ろうきん長崎地区NPO助成フォーラム」(贈呈式)を開催しました。

今年度のNPO助成には16団体からの応募があり、2023年1月に開催した「NPO助成審査委員会」における厳正な審査の結果、3年間の継続助成団体を含む11団体に総額170万円の助成を決定しました。

No	助成団体名	助成金額	No	助成団体名	助成金額
1	特定非営利活動法人「城下」 (3年間継続助成団体)	15万円	7	一般社団法人「くらしづくり福祉社会つしま」	15万円
2	NPO法人「シームレス」	15万円	8	「のんのこ支援塾」	15万円
3	特定非営利活動法人「葵会」	15万円	9	特定非営利活動法人 「フリースペースふきのとう」	15万円
4	NPO法人「アジア交流友の会」	10万円	10	NPO法人「長崎わんにゃん会」	11万円
5	「長崎手話サークル」	10万円	11	特定非営利活動法人「有明支縁会」	25万円
6	NPO法人「ハッピーサポートプリママ」	24万円	11団体 170万円		

■中野本部長挨拶(要旨)

今回の助成制度は長崎県内で16団体からの応募がありました。応募いただいた全ての団体が有意義な活動を展開しており、2023年1月に開催しました審査会は非常に難しい審査となりましたが、継続助成団体とあわせて11団体に総額170万円の助成を決定しました。間接的ではありますが、助成団体を通じて社会貢献ができることを嬉しく思います。

九州ろうきんは、“人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与する”という理念の下、様々な社会貢献活動を展開しています。このような活動が実践できるのも、当庫が協同組織の福祉金融機関であるからだと自負しており、今後も社会貢献活動が展開できるよう努めていく所存です。

最後に、残念ながら助成に至らなかった団体も含め、今後も有意義な活動の輪が広がっていくことを祈念します。



九州労働金庫2022年度「社会貢献預金“こども未来応援定期”」寄付金授与式を開催！



2023年3月10日(金)、長崎県支店4階大会議室で表題の授与式を開催しました。同日「第4回県本部推進委員会」「第5回県本部支店長会議」合同開催の前段で授与式を執り行いました。

長崎県の寄付額は合計307,009円となり、長崎県養護施設協議会へ寄付しました。多くの方のあたたかい思いが、こどもたちの応援に繋がる商品です。皆さまのご協力をお願いいたします。

**九州ろうきんスローガン ~「つながる！」ろうきん~
「はたらく人」とつながる! 「地域社会」とつながる! 「未来」へつながる!**

こくみん共済 coop は 夢に向かって一生懸命取り組む 子どもたちを応援しています。



4222W003



2023 こくみん共済 coop 杯 九州少年サッカー長崎県大会が開催されました。

協賛について

長崎推進本部は、県内における青少年育成活動(社会貢献活動)として、2013年度より長崎県サッカー協会が主催する九州少年サッカー長崎県大会に協賛をしており、今回で10回目となります。

大会趣旨

本サッカー大会は、少年たちがサッカーを通して心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目的として開催しています。

参加状況

県内各地区の代表32チームが出場し、トーナメント方式で行われました。2月4日(土)、5日(日)、11日(土)の3日間で開催され、選手たちは新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当日まで健康チェックを徹底して試合に臨みました。



優勝

V・ファーレン長崎 U-12



準優勝

スネイルサッカークラブ



決勝戦はV・ファーレン長崎U-12がスネイルサッカークラブに2-0で勝利し、優勝しました。



たすけあいの輪をむすぶ

こくみん共済〈全労済〉

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

長崎支所
長崎市宝栄町3-15
☎095-864-7144

長崎推進本部
(長崎県労働者生活協同組合)
〒852-8016 長崎市宝栄町3-15
☎095-864-6031

佐世保支所
佐世保市城山町1-22
☎0956-25-8012

平日/9:00~17:00 土・日・祝日・年末年始は休み
平日/9:30~17:00 第2・4土曜/10:00~16:00 営業中
土曜(第2・4土曜以外)・日曜・祝日・年末年始は休み

平日/9:00~17:00 土・日・祝日・年末年始は休み
平日/9:30~17:00 土・日・祝日・年末年始は休み

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

～備えあれば患いなし～ こくみん共済coopへご相談を!